

ジャンルの垣根を越えて紡がれる2台ピアノの世界

YAMANAKA Chihiro × SENOO Takeshi

山
中
千
尋

妹
尾
武



2人が繰り広げる熱狂に刮目!

世界を駆ける人気ジャズ・ピアニスト

ポピュラー界に名曲を輩出してきた俊英

リサイタル・シリーズ

Vol. 4

2022.6.3 [金] 19:00開演(18:00ロビー開場)
東京芸術劇場 コンサートホール

全席指定(税込) ¥5,000/高校生以下¥1,000
発売日:芸劇メンバーズ先行 3.26[土]/一般発売 4.2[土]
お申込み・お問合せ:東京芸術劇場ボックスオフィス(休館日を除く10:00~19:00)
0570-010-296 <https://www.geigeki.jp/t/>

PROGRAM
ガーシュウィン/ラプソディ・イン・ブルー
Gershwin: Rhapsody in Blue
ラフマニノフ/「交響曲第2番」第3楽章
Rachmaninov: Symphony No.2, 3rd movement
八木節 ほか
Yagibushi

東京
芸術
劇場
Tokyo
Metropolitan
Theatre

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
制作協力:エイトアイランズ株式会社 協賛:スタインウェイ・ジャパン株式会社

©Hibiki Tokiwa

旧知の仲だからこそ魅せる互いをリスペクトしたプログラムが実現!

YAMAWAKA Chihiro



©Hibiki Tokiwa

どれほど私がこの共演を望み、待ちわびたことでしょうか。今回の素晴らしいシリーズで、長い間の夢が叶うことを本当に嬉しく思います。妹尾さんと私は同じ母校(桐朋学園大学)で学びました。レッスンやコンクールに奮闘する学生を横目に、私たちは好き勝手にしながらも、自身の音楽を極めることに心を砕き、それぞれの道を突き進んできました。妹尾さんの音楽が数えきれないほどの人に愛されているのは、彼が音楽にとって一番大切なことを忠実に実践しているからです。そんな妹尾さんを心から尊敬し、とても誇りに思います。かけがえのない畏友と共に演奏できる音楽の喜びを、皆様と一緒に存分に楽しめ、そんな一夜になることを願ってやみません。(山中)

再会の時。僕が千尋さんに初めて出逢ったのは大学の校舎でした。同じ学部でクラシックを学びながら僕はポップス、千尋さんはジャズの道へ歩み始めていました。その当時、学内でクラシック以外のジャンルを目指して人はほとんど居なかった。だからいつの間にか親近感が湧いて心の中で互いの行く先を案じていた。そしていつしか彼女の華やかな活躍ぶりを耳にするたび、とても嬉しく誇らしげな気持ちだった。あれから長い年月を経て、同じステージで共演させていただく事になった。偶然にも僕と千尋さんは同じ誕生日なんです。こんな嬉しい再会の瞬間、皆さんと一緒に楽しめるコンサートになることを願っています。(妹尾)



SENOO Takeshi

山中千尋

世界を駆けるジャズ・ピアニスト山中千尋。自己の全てのアルバムは、国内のジャズチャートで1位を獲得。米メジャー・レーベルのデッカと契約し、全米デビューも飾る。ダイナミズムと超絶技巧、ジャズの伝統と斬新なアレンジを併せ持ち、活動の絶頂期を迎えている。ウンブリア、ローマ、サンセバスチャン、ロンドン、イスラエル、その他数多くの海外ジャズフェスティバル、名門ジャズクラブに出演。各地公演はソールド・アウトに。英国ガーディアン紙にも激賞される。米NBCラジオ、カーネギーホール、ケネディーセンターの他、リンカーンセンターのジェームス・P・ジョンソン、メリュー・ウィリアムズ記念コンサートに出演。ニューヨーク・ポップス・オーケストラ、NHK交響楽団、東京都交響楽団、群馬交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。日本ゴールドディスク大賞、スイングジャーナル誌ジャズディスク大賞、JAZZ JAPAN AWARDなど権威ある賞を多数受賞。

「ピアノデュオ(2台のピアノ)演奏」によって、2人の異なる個性を持つピアニストが、それぞれの表現力や感性、技術をぶつけ合う、ライブでしか味わえない新しい形のリサイタル。

世界を駆ける人気ジャズ・ピアニスト 山中千尋が「VS」シリーズに待望の登場! 大好評だった2016年「N響JAZZ at 芸劇」以来の出演となる。今回、山中が共演するのは、ピアニスト、作曲家として幅広く活躍する妹尾武。妹尾は谷村新司、松任谷由実、三浦大知ら、ポピュラー界の大家たちとの共演、古川辰生(チェロ)と藤原道山(尺八)とのユニット「KOBUDO-古武道-」の活動や、作曲家としてドラマや映画音楽、ゴスペラーズなどへの楽曲提供など、マルチに活躍するアーティストだ。ふたりは桐朋学園大学でともに研鑽を積んだ学友であるからこそ、互いのことをよく理解し、それぞれの個性が光る楽曲に臨む。クラシックxジャズの王道《ガーシュウィン/ラプソディ・イン・ブルー》。山中の十八番である《八木節》。「KOBUDO-古武道-」の活動で日本音楽との共演を重ねている妹尾が加わるにより起こる化学反応は必聴。そして、妹尾が敬愛する作曲家 ラフマニノフの美しさ溢れるオーケストラ作品《交響曲第2番 第3楽章》。ジャズにとどまらない、ポップス、クラシック音楽などの垣根を超えて紡がれる2台ピアノの可能性に期待が膨らむ。

妹尾 武

神戸生まれ。小学生の頃からピアノを始め、学生時代に国内外の様々なジャンルの音楽に影響を受ける。大学在学中に作曲した作品が細野晴臣監督のコンピレーションアルバムに収録されたのを機にプロとしての活動を開始。以後、作曲家・作詞家としてゴスペラーズに楽曲提供した「永遠に」をはじめ、高橋真梨子、鈴木雅之、東方神起など数多くのアーティストに楽曲を提供する傍ら、谷村新司、松任谷由実、三浦大知等のレコーディングやコンサートにピアニストとして参加。また、2019年に自身9枚目のアルバム「LAST LOVE」をリリース。コンサートを全国で展開する他に、映画やドラマ・アニメ等のサウンドトラックやCM音楽なども数多く手がけている。また、チェリストの古川辰生と尺八演奏家の藤原道山とKOBUDO-古武道-を結成し、それぞれのソロ活動の傍ら、CDリリースや定期コンサートなど精力的に活動している。公式ホームページ: <https://www.senootakeshi.com/>

チケット料金 全席指定(税込) 5,000円 / 高校生以下 1,000円 ※

※高校生以下割引チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い(枚数限定・要証明書)。※障害者手帳をお持ちの方は、割引料金でご鑑賞いただけます。詳細は東京芸術劇場ボックスオフィスにお問合せください(要事前予約)。※未就学児はご入場いただけません。※開演時間に遅れますと、しばらくの間ご入場いただけない場合や、席にご案内できない場合がございます。※公演中止及び当劇場の新型コロナウイルス感染予防ガイドラインによる対象者を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目に変更が生じる場合がございます。

チケットお取り扱い

▶ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00)

▶ チケットぴあ

▶ イープラス

▶ ローソンチケット

お問合せ:東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00)

今後の公演

2022.11.10[木] 19:00
Vol.5
出演:阪田知樹×高木竜馬

詳細は後日発表

©HIDEKI NAMAI

[東京芸術劇場託児サービス]

株式会社ミラクス ミラクスシッター ※有料・定員制・土日祝を除く
Tel: 0120-415-306 (平日9:00~17:00) 希望日1週間前迄に要予約

[ご来場いただくお客様へ]

東京芸術劇場では、新型コロナウイルス感染症対策を実施しております。ご来場いただく際は、必ずホームページで注意事項や公演の最新情報を確認の上、マスク着用にてご来館ください。また、体調不良が認められる場合は、ご入場をお断りする場合がございます。予めご了承ください。

チケット発売日

- ▶ 芸劇メンバーズ先行 3.26[土] 10:00~ 4.1[金] 23:59
- ▶ 一般発売 4.2[土] 10:00~

会場

東京芸術劇場

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1
TEL 03-5391-2111
▶ JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。
(駅地下通路2b出口と直結しています。)

